

# 井の口まちづくり会通信

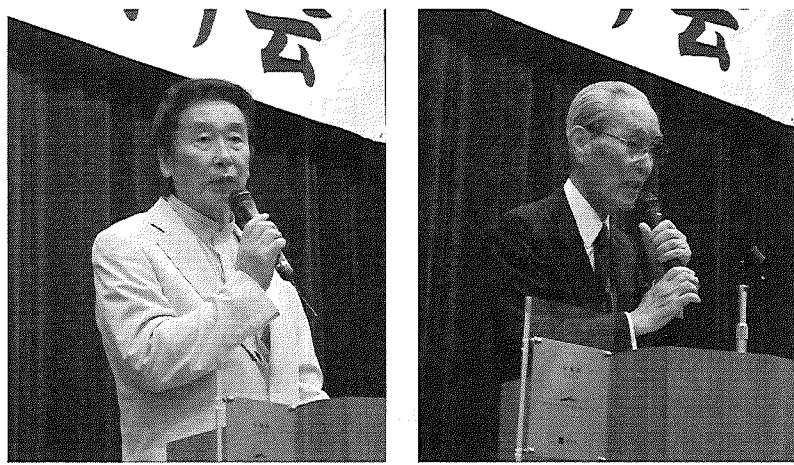
井の口まちづくり会 設立・平成20年3月23日  
 発行・平成24年6月10日・第11号通信  
 責任者・小林孝夫(井の口まちづくり会会長)  
 〒500-8018 岐阜市大仏町8 ☎058-264-2760  
 事務局長・河崎良史 E-mail・malo@he.mirai.ne.jp  
 通信編集・作成 馬場わかよ(事務局)

## 平成24年度総会を開催しました

4月28日約80名の会員が参加!

春の良い天気にも恵まれたゴールデンウィークの初日、岐阜市歴史博物館にて、来賓に岐阜市長や高木新連合会会長ほかの来賓をお迎えして、井の口まちづくり会の総会が開催されました。

今年度は節目の5年目を迎え、4年間会長を務められた堀達夫氏が退任、今後は顧問として本会の良きアドバイザーとしてご助言をいただくこととなり、新役員体制のもと前年度以上の活発な活動が承認されました。特に、設立5周年記念事業「井の口のお宝展」の開催が紹介され、節目の年に向けての活動が期待されました。終了後は休憩をはさんで、全国各地でお話される当会の副会長でもある堀智仙師による講演が行われました。



ご来賓の挨拶をする細江茂光岐阜市長

堀会長の挨拶



総会の様子

### 総会特別講演 妙照寺と芭蕉

講師 堀 智仙

今年度の総会の記念講演は、井の口まちづくり会副会長でもある妙照寺の堀智仙住職に「妙照寺と芭蕉・竹中半兵衛」と題して講演をしていただきました。

妙照寺と芭蕉の関係や、芭蕉を岐阜の地へ迎えることとなったその仲間たちとのやりとりや出来事を、まるで見てきたかのような巧みな話術でお話いただきました。

また、意外と地元の方々の皆さまも存じない戦国武将として有名な竹中半兵衛の屋敷があった場所に妙照寺が移転したいわれや、尾張公が岐阜へ来られたとき常宿とされた経緯など、興味深いお話をユーモアたっぷりに味あわせていただきました。

妙照寺は今耐震改修工事中ですが、9月末には終了し公開の予定です。創建当時の原形を今に留め、芭蕉や半兵衛ともゆかりが深い地元の由緒あるお寺です。皆さま一度当時の様子を偲びに、訪れてはいかがでしょうか。(小林教子)

### 24年・25年度 新役員のご紹介

- |      |        |        |
|------|--------|--------|
| 顧問   | 堀 達夫   |        |
| 相談役  | 松原 和生  |        |
| 会長   | 小林 孝夫  |        |
| 副会長  | 堀 智仙   |        |
|      | 杉山 秀子  |        |
|      | 伊藤 逸夫  |        |
| 事務局長 | 河崎 良史  |        |
| 会計   | 名和 利夫  |        |
| 幹事   | 安藤 幸延  | 北川 英生  |
|      | 木野村英機  | 後藤 勝利  |
|      | 篠田 壽夫  | 杉山 鉦一郎 |
|      | 鈴木 芙美子 | 高橋 かずえ |
|      | 高橋 紀久子 | 武井 英男  |
|      | 中村 末雄  |        |
| 会計監査 | 杉山 周三  | 杉山 範彦  |
| 事務局  | 馬場わかよ  | 小林 教子  |
|      | 森 勝彦   | 神山 明   |
|      | 森 喜彦   | 澤田 勝美  |

### 部会活動と一緒にしませんか?

- 部会長・副会長の交替も一部ありました。私たちとともにまちづくり会の部会活動に参加しませんか。
- イベント部会  
部会長・高橋かずえ 副・後藤 勝利
  - まちの歴史探索部会  
部会長・中村 末雄 副・杉山 周三
  - まちの風景検討部会  
部会長・木野村英機 副・河崎 良史
  - まちなかアート部会  
部会長・伊藤 逸夫 副・杉山 範彦
  - 広報通信作成部会  
担当・事務局 会長 副会長 部会長

### 井の口まちづくり会新会長の挨拶

会長 小林 孝夫

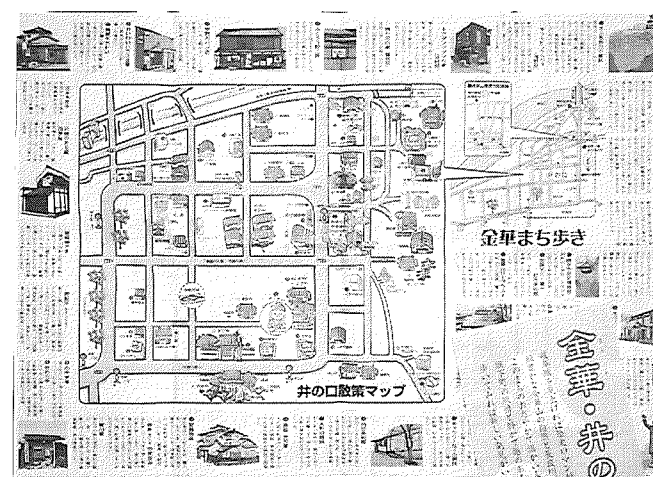
堀前会長が顧問に就任され、大役を仰せつかることになりました。4年間にわたる堀前会長のご功績に感謝申し上げますとともに、そのご意志を引き継いで、井の口が今後とも楽しく暮らせるまちであり続けるよう、一層の努力を重ねてまいりたいと考えております。

また、井の口の自然に育まれた美しい町並みが後世に継承できる努力にも精励してまいりたいと思っております。更なる皆さまの多くのご意見をいただきたいと思っております。今後とも、本会の活動に皆さま方のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

### 金華・井の口マップが新しくなりました!

総会の受付でお渡しし、まちの各所にも置かれた「金華・井の口マップ」の改訂版、もうご覧いただけましたか? 3年前に3万部を印刷したマップも在庫が尽き、井の口まちづくり会の活動や遊び・食事・まちの名所・商品などを紹介した改訂版を作成し、3月末に4万部を印刷しました。資金不足のおり、今回は十六地域振興財団と井の口地区で販売をしてみえるお店や企業にもお願いして協賛金をいただいていたの作成となりました。ご協力いただきました皆さまに感謝申し上げます。

このマップをご購入、ご活用されたい方は、堀顧問(大宮1丁目・263-1954)までご連絡ください。



皆さんの活用を願って作成したマップ

- 協賛名: 安藤商店 円空美術館 岐阜観光索道 公園の湯 光芳堂 大仏殿正法寺 飛騨牛かわい 妙照寺 十八楼 匿名 かわらや オンダ特許 ふくろう 絵工房 のやま亭 東亭食堂 宇野カバン店 奥田銃砲店 喫茶いわた きんか こまや左助 コメダ珈琲 松栄堂 常在寺 しんめ 津田屋 ギャラリーなうふ現代 名和昆虫博物館 人形の堀田 売店植木屋 売店金華 茶屋 売店むらせ 萬松館 わいわいハウス金華

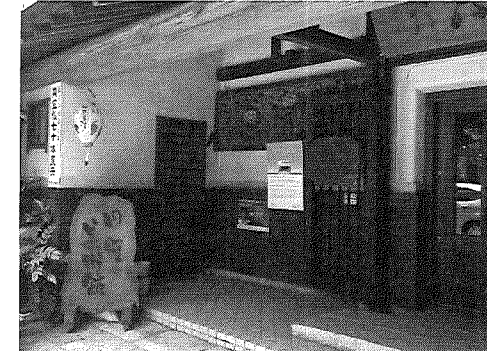
### まちなかお宝アート発見 円空美術館

歴史博物館と道路をはさんで西にある円空美術館。中に入ったことがある人は地元でも少ないと聞く。円空美術館の所有者は隣の古美術を扱う松栄堂さん。平成4年9月、岐阜相互銀行が持っていた倉を買い取り手直しをして、40体ほどの円空仏で開館しました。

なぜ円空仏の美術館をと問いましたら「円空さんのほほえみに魅せられて」との返事。5体が10体に、10体が40体、いつのまにか70体を超え、今では78体を所有する日本一の個人コレクターの美術館です。

「皆さんのおかげ、いろんな人から声がかかって、また高度成長の時代だったから集まったんやろね」と奥さんが話されます。

開館日は水・土・日曜日。ぜひ一度ご覧になりませんか。(馬場)



マップの円空美術館の開館時間10:00~17:00は~16:00の間違いです。お詫びして訂正します。

### 23年度岐阜市景観賞を受賞

岐阜市の魅力ある景観を作り出す建築物や活力のあるまちづくり活動を表彰する「岐阜市景観賞」に井の口まちづくり会が選ばれ、去る1月31日、柳ヶ瀬あい愛ステーションにて表彰式が開催され、賞状と楯が堀会長に授与されました。

選考のポイントは、散策マップや会報の発行をはじめ、歴史講話やお月見アートの開催など各種の活動が行われている点が高く評価されました。

# 井の口まちづくり会 5周年記念事業

# 「井の口のお宝展」開催

## 8月25日(土) 26日(日)

- 押入れや納戸に眠るお宝はありませんか？
- 会員の皆さまの作品を発表しませんか？
- ご自慢の蒐集品を拝見できませんか？
- 玄関先を開放していただけるお宅大募集です

### お宅に残る古き生活用品や道具、思い出のある大切なモノたち。趣味の作品や自慢のコレクションなどを見せていただけませんか？

ご自宅の玄関先を少し解放していただいて、わが家の伝承品、子ども時代に使った懐かしい用具や文具、お商売や家業にまつわる道具や資料などの年代物。また、古いものだけでなく、現在趣味で作っているものや集めているものを展示いただけるお宅やお店を募集しています。

2日間のうちの1日だけでも午前・午後からだけでも構いません。展示いただけるお宅または商店は、展示時間・内容などをマップに掲載しますので下記の会員へ6月30日までにお知らせください。

### 会員の皆さま、作品を出展していただけませんか？ 展示スペースとしてお店の隅をお貸しください。

会員の皆さまで、長く続けている趣味などの作品がありましたら、この機会に展示会場にて出展・発表してみませんか。

このまちの美しい風景を写した写真などがありましたら、お貸しください。別会場にて井の口の写真展を企画しています。また、これらの作品を置かせていただける空きスペースありましたらお知らせください。

申込：伊藤逸夫・小林孝夫・堀智仙・杉山秀子・河崎良史・高橋かずえ  
堀達夫・杉山範彦・鈴木芙美子・馬場わかよ・小林教子



### このまちの良さと美しさを発信

本年度、井の口まちづくり会は設立5周年の節目を迎えます。これまでまちの美しさや歴史の深さを生かした事業を企画してまいりましたが、この節目の年にあたり、広く皆さまにこのまちの素晴らしさと人柄の良さ、また、まちづくり会活動の集大成として知っていただけるような記念事業となる「井の口のお宝展」を企画しました。

8月25日・26日の2日間、皆さまのお宅の玄関先を解放していただいたり、お商売の一部のスペースをお借りしてご自慢の「お宝」を見せていただくというもので、大仏殿、妙照寺などにも特別拝観の展示をしていただくをお願いしています。また、河村邸は会員の皆さまから寄せられたお宝の展示会場にお願いしています。

当日は「お宝展示マップ」を作成して、皆さんに自由に見て歩いて、このまちの魅力に触れていただきます。たくさんの方の皆さまのご参加、ご協力をお願いいたします。

## 井の口まちづくり会開催活動報告



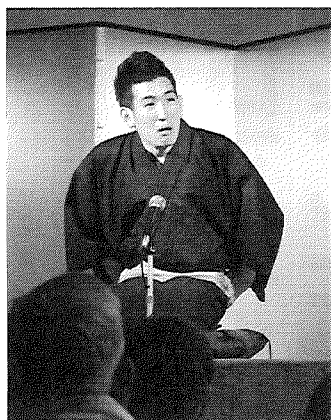
展示会場の様子(光芳堂)

### 大仏様への年賀状展

大仏様への年賀状募集に、岐阜市内や近郊の方々から約300枚近い年賀状をいただき、1月13日から15日まで画廊光芳堂にて展示しました。

今年の特徴は、干支の龍や大仏様のイラストに加え、復興への願いを込めた震災に関するメッセージが目立ちました。

皆さまの素晴らしい年賀状を来年もお待ちしています。(伊藤逸夫)



観客を前に熟演する学生演者

### 井の口寄席

岐阜市主催「第9回全日本学生落語選手権」が2月26日に長良川国際会議場で行われ、選手権に参加した学生8人が、同日の午後6時から正法寺で行われた「井の口寄席」に駆けつけてくれました。

今年は演者の半数を女性が占め、のびのびと落語を披露して満席の場内に笑いを巻き起こしました。休憩時間には豚汁が振る舞われ、和やかな会となりました。(高橋かずえ)

## まちなか七夕アート

### 開催期間 7月5日(木)～8日(日)

昨年に続いて「まちなかアート部会」による「まちなか七夕アート」を開催します。

今年も河村邸の軒先を中心にまちの多くのお宅の玄関先に、笹の七夕飾りを付けていただき、井の口の町並みの美しさを創出するイベントです。また、七夕の7日の夜には河村邸にてコンサートを行います。

### ■まちなか七夕コンサート

日時 7月7日(土) 6時 開場

場所 河村邸(下茶屋町)

出演 シンガーソングライター 近藤香理

香理さんは岐阜市出身のシンガーソングライター、4年前にアルバム「AROMA」でデビューしました。FC岐阜サポーターングアーティストとしても活動しています。

### ■玄関先に「七夕飾り」の笹を飾っていただけるお宅を募集します

7月5日(木)夕方5時より、ふくろうの店(伊藤宅)にて笹と七夕飾りのセットをお渡しします。各自工夫して思い思いの七夕飾りを家の前に飾ってください。数は50セットほどを用意いたしますが、事前にお申し込みをいただいたお宅を優先します。

・申込：伊藤逸夫 携帯 090-4083-6344

## 歴史講話会 斎藤四代記

### 6月30日(土) 午後1時30分～

### 常在寺(梶川町) 定員50名(申込)

### 岐阜市歴史博物館学芸員 土山公仁氏

竹中半兵衛に続く「まちの歴史探案部会」の勉強会は、油売りから身をおこし一代で美濃を奪ったと信じられてきた斎藤道三。実は父の代からの二代であり、道三こそ岐阜のまちづくりを最初に手掛けた人物であります。そのあとを引き継いで仕上げたのが織田信長です。

道三にまつわる話題はすこぶる豊富ではありますが、父の代から子ども、孫に至る栄枯盛衰は、戦国時代に関心のある歴史ファンならずとも井の口に暮らす私たちにとても興味深い内容です。

また、講師の土山氏は道三研究の第一人者であり、会場は斎藤家にゆかりが深い菩提寺である常在寺をお借りしての開催です。

### ■受講希望者は電話で申し込みください

・申込： 中村末雄部会長 262-3518

または 堀 達夫 顧問 263-9540

・参加費は無料です。先着順で受け、50名の定員になり次第締め切ります。

## 事務局だより

事務局長 河崎良史

毎年、春から初夏にかけて、金華山全体がつばらじいの花で黄金色に輝く時期があります。金華山の名前の由来もここから来ている説もあるくらいで、眺めているだけで元気をもらえます。豊かな緑を自宅から、あるいは日常の生活道路から無意識のうちに眺められる環境に改めて感謝したい思いです。

井の口の風景を構成しているアイテムで、真っ先に出てくる金華山。金華山を眺めるビューポイントを大切にしたいです。岐阜城はどうでしょう。豊かな原生林の金華山に人工物のお城が頂上にあることに疑問を持つ人がいるでしょうか。自然に敬意を払い、同化すべきと心掛ける人間の行為は認められると思います。麓の三重の塔は見事に自然に溶け込んでいます。一度、風景を意識しながら井の口のまちを歩いてみたいものです。

## 妙照寺歴史講話会

3月11日、竹中半兵衛由緒の地・妙照寺で「竹中半兵衛と岐阜城」をテーマに、垂井町学芸員の亀田剛広氏を迎えて勉強会が開催され、会場の芭蕉の間は、40名以上の参加者で溢れかえるほどでした。半兵衛岐阜城乗っ取り後のお城返上が通説とは異なり、見方を替えての展開に来場者は魅了されました。(堀 達夫)



若き垂井町学芸員の亀田氏を囲んでまちづくり会の皆さんと記念写真